



和田ゆかり

ビジネスマナーちょっと得する話 153



皆さんこんにちは。まさかの年末。12月を迎えました。

本当に月日の過ぎるのは早いですね。なんだか今年は特にあっという間に年納めの月になってしまいました。それにしても暖かいですね。12月にも関わらず、厚めのコートを着ることがほとんどありません。

今年の大きな変化といえば、私ゴルフを始めました。前からいつかはゴルフをと思っていましたが、なかなか一歩が踏み出せずにおりましたが、やっと始めました。友達が実はゴルフをやりたいと思っていてと言ったので、始めよう！ってようやくスタートしました。まだまだ、お休みの日や、仕事帰りに打ちっぱなしに行くくらいではありますが、お休みの日の朝早くに鳥のさえずりを聴きながらボールを打つのが何ともいえなくらい気持ちが良い、幸せな時間だな〜と改めて感じています。いまのところ空振りがなく、チョロチョロを含めボールにあたるので、より嬉しい！しかも晴れた日なんて本当に贅沢な時間を過ごしているな〜ってストレス発散にもなります。もう少し上手になったら、エナリコンペを開こうと思いますので、その時には皆さん。お付き合いくださいませ。

今年の締めくくりとして、親しき中にも礼儀ありについてお話しします。

人にはパーソナルスペースというものがあります。知らない人が突然自分の近距離に来た時に不快な思いになった経験ありませんか？自分の関わり方の違いによってパーソナルスペースという距離が変わります。例えば、身内や親しい人であれば、45cm以内の範囲に近づいてきても違和感はありませんが、それほど親しくない人がその距離に近づくとたちまち不快な思いになるというものです。

パーソナルスペース		
0～45cm	親密距離	家族や恋人などの親しい関係
45～120cm	個体距離	友達などの親しい関係
120～350cm	社会距離	会社の上司やお客様
350cm以上	公共距離	講演会などの不特定多数

このパーソナルスペースとは男女間でも違いますし、文化の違いなどでも距離感が変わってきますが、親しき中にも礼儀あり。というように、いくら仲良しであっても、ある一定の距離感を保ってお付き合いをする方が、人間関係がスムーズになると感じています。近くなりすぎてしまう事で見えなくてもいいものが見えてしまい、お互いの不信感につながってしまう事もありますから、家族であれ、恋人であれ、一定の距離を保つ方がより良い関係性を保てます。

また、親しき中にも礼儀あり。感謝の気持ちは忘れずに声に出して伝えると更に良い関係性を保つことができますので、言葉に出して感謝の気持ちは伝えるようにいたしましょう。

今年1年、感謝の気持ちは伝えたい人に心からの「ありがとう」を伝えて、来年良い年をむかえましょう！文末ではございますが来年が皆様にとって明るく楽しく元気な年になりますよう心よりお祈り申し上げます。



“ありがとうは言葉に出して、笑顔で大切な方に伝えましょう！”

facebookやっています。  
<和田ゆかり>で検索！  
ビジネスマナーコンサルタント

# ～人材が人財に変わる時シリーズ 107～



## ふるさと納税

皆さん、こんにちは。皆さん、ふるさと納税はされていますか？私は、先日しました。

私の場合は、限度額まで利用させて頂くのではなく、いろいろと探しながら「このお礼いいな♪」と思うものに寄附をしています。

今年は、もつ鍋セットにしました。年末に家族で食べたり、キャンプに持って行って食べようと考えています。

もうだいぶ定着化してきましたね！「来年は、おせちにしようか！」なんて家族では話しています。

## テレワーク

新型コロナウィルスまん延防止の観点で普及したテレワークですが、「もう1年以上会社に行っていないよ」というお客様もいるほど、会社の取組によっては大きく働き方が変わり、それが普遍化したと思います。

導入当初は多くの企業さまから「テレワークに対する負担って会社でするべきなの？」というお問い合わせも多く受けました。

確かに従業員の自宅の状況によっては、インターネット回線を増設・高速化したり、水道光熱費（エアコンなど）が負担増になり、従業員から相談や不満が出てきているというのも承知の事実だと思います。

それで今回は、統計調査（人事院「令和2年民間企業の勤務条件制度等調査結果」）から見える世間の対応状況をお伝えして参ります。

## テレワーク実施率は？

上記統計調査によると、約3割の企業がテレワークを導入していると結果がでました。

週の頻度や業種などはわかりませんが、いずれかの形で導入している割合です。

企業の規模別で見えてきますと、

- ・500人以上 64.3%
- ・100人以上 33.6%
- ・50人以上 21.9%でした。

統計からみえるように、企業規模が大きいほどテレワークを実施しているというように捉えられます。

## テレワーク導入で経費負担は

では、テレワークを導入している3割の企業が経費負担をしているのか、見ていきましょう。

先ほどと同様の調査結果によると、約35%の企業が経費を負担していると分かりました。

こちら企業規模別で見ると、

- ・500人以上 29.1%
- ・100人以上 34.2%
- ・50人以上 41.6%でした。

先ほどの導入結果とは反対に、企業規模が小さい企業の方が経費負担されていると分かります。

## 経費負担の金額は？

ここは企業の方針で大きく分かれてくるようなのですが、一定額にて負担している企業もあれば、会社の規定内で負担報告による実費支給をしているケースもあるようです。

負担額としては平均で約4,000円。

大半の企業が6,000円未満となりました。

企業によっては一時金として、コロナ関連の給付金が入った際に、支給されている場合もあるようです。

経費負担は、企業にとっても大きな費用になるので、従業員満足も意識しながら、慎重に考えていきたいものですね。

是非、ご参考にさせていただければ幸いです。

年末のご多忙の折ではございますが、皆さまお身体にお気をつけて、良き新年をお迎えください。

今年も一年、ありがとうございました。

筆者：木村隆人（きむらたかひと）

笑顔と清潔感を大切に、真摯な姿勢と情熱をもって対応することを心がけています。そして内面は常に  
プログレッシブ（漸進的）な考えで  
行動することを信念としています。

日の出からサーフィン、真冬のキャンプなど  
アクティブな活動が大好きです！

一人息子を溺愛しながら子育て奮闘中！



皆さん、こんにちは。令和3年も終わりに近づいて参りました。

新型コロナウイルスの感染も収まってきたかと安堵していたところに

また新種が確認されました。日本でも感染者が確認されています。

新種オミクロン株については、まだ情報が少ないのがいい、手洗い、マスクと自分自身を守る対策は続けてまいりましょう。

今年最後のエナリ通信は、毎年のことではありますが、個人の確定申告についてお話をさせていただきます。

確定申告とは、1年間（1月1日～12月31日）に所得のあった人が所得税を「申告納税」する、また納め過ぎた所得税の「還付申告」をする税務手続のことをいいます。

個人で事業をされている方は、今年末には棚卸しをしなくてはなりません。

帳簿もしっかりと記載されているでしょうか。年を明けると2月はあっという間に来ます。今からしっかりと準備をしておきましょう。

また、『還付請求』では医療費控除、住宅借入金控除があります。

今年の医療費はいくらかかりましたか？生計を一にしているご家族全員の合計額が10万円(所得の少ない方は10万円以下の場合があります。)を、超えると医療費控除を受けることができます。医療費控除を受ける場合は、領収書が必要になりますので、ご家族全員から領収書を集めて計算してみてください。意外と医療費を支払っているかもしれませんよ。他には今年銀行から借入をしてマイホームを購入、またはリフォームされた方はいないですか？住宅借入金等特別控除を受けることができるかもしれません。

他に、1年を振り返りいつもと違う収入はなかったでしょうか。

その収入に対して確定申告を行い納税が必要な場合があります。

前年と違うことがあった場合やご不明な点、これってどうなの？

ということがありましたら当事務所にお気軽にご相談ください。

今年も一年間「エナリ通信」にお付き合い頂きましてありがとうございました。

また、来年も宜しく願い申し上げます。

